

デュラララ！！

「デュラララ！！」は成田良悟の書いているライト・ノベルシリーズです。今年の一月にはアニメが作られました。成田は有名なバッカーノ！も書きました。デュラララ！！とバッカーノ！は同じ世界の中だから、時々「バッカーノ！」のキャラクターはデュラララ！！にいます。バッカーノ！のように、キャラクターが多くて、みんなは池袋に住んでいます。首なしデュラハンはオートバイに乗ります。バーテンダー服を着ている男は怒った時に自動販売機を放ります。「普通」の高校生が一番大きいギャングのリーダーです。著者は「池袋には面白い人が多い」と言います。

デュラララ！！の池袋は本当の池袋に似ています。でも、大差もあります。デュラララ！！では、超常的なことがあります。園原 杏里は腕の中に魔剣があって、刀は「人間が好き。人間を斬りたい。」といつも頭の中で囁いています。セルティーはデュラハンですが、お化けを恐れています。平和島静雄は化け物のような強さを持っていますが、普通の人になりたい。サイモンブレジネフはロシア人ですが、アメリカ訛を使います。折原臨也おりはらいざあはインフォメーションブローカーと呼ばれて、人間が好きだと言いますが、いつも事を起こして楽しみます。

今年の春、私はデュラララ！！のアニメを見ました。それで「池袋に行きたい」と思いました。アニメと小説には、実の場所が沢山あります。小説では、臨也の双子の妹たちはナンジャタウンに行って、餃子スタジアムで全ての餃子を食べます。紀田正臣は池袋西口公園とサンシャイン60を述べています。「池袋にはどんな面白い所がありますか？」を聞かれるとき、おたくペアかりきわの狩沢絵理華えりかと遊馬崎ウォーカーは「アニメイト、まんだらけ、Yellow Submarine!」と答えます。私は見たかった所が沢山ありました。品川から山手線に乗って、JR池袋で降りました。池袋は東口の前が人気のある待合所です。梟の彫刻で、「池袋」の名前の洒落です。なんとか私は見つけられました。

デュラララ！！の一番目エピソードでは、紀田と竜ヶ峰帝人りゅうがみよみかどは駅を出て、サンシャイン通りを歩きます。私はサンシャイン通りの入り口の写真を撮りました。後で、私は同じイメージはエピソードにあるのに気付きました。双子のように、ナンジャタウンで餃子を食べに行きました。アイスクリームも美味しかったです。サンシャイン60の六十階で、東京を見下ろしました。池袋アニメイトは本店ですから、一番大きい店です。建物は七階で、サンシャイン60の向かいにあります。ポスターとかフィギュアとか色んな

グッズが売られていました。買いたいものが沢山ありました。池袋に行ったときはとても楽しかったです。

インドの文化遺産

ヴァイシナヴィ * ギリダラン

先週はインドで年の一番大切な祭礼がありました。「ディワリ」と言う祭礼の時は太陰暦を使って決められますので、忘れてしまっていたけれど、母は電話で私に、釘を刺してくれました。祭礼のために新しい服を着なければなりませんから、買い物をしに行った。行きながら、子供の時祭礼の祝を思い出しました。アメリカに住んでいるので、何と言っても、インドで祝うほど凄くないです。インドで、皆さんがお休みを取って、初めから終わりまで、空や道が花火の光で明るくなります。アメリカのクリスマスのように、全部の宗教の人がいしょにいわいます。

私は七歳の時、アメリカへ来ました。十頃年前、私は友達と母の家族といっしょに、ディワリをよく楽しみました。それに対して、今年はクラスへ行って、宿題をしました。子供の時、父が花火を買いに行く時、私はいつも「私もいっしょに連れて行って下さい」と頼みます。お店へ行ったら、私のほしいものを買ってくれないなら、泣き始めました。あくことなく、花火を買ってくれたにもかかわらず、ほかのプレゼントも要ります。ディワリの日、ずっと宿題も勉強もしないで、従弟と近所の人と遊びます。今、私はインド人の友達がいなくて、しかも、家族がイリノイかインドに住んでいるので、今年は何もしなかったです。大人になって、私のディワリは詰まらないになりました。

インドでの子供の生活は今の生活と較べるとたくさん違いがあります。アメリカに長い間住んでいるので、大家族と休む気分を忘れました。大学へ行く前、私は家族と毎夏休み、インドのかぞくを訪ねました。けれど、インドの大きい祭礼は秋か冬にあるので、残念です。私は小学校の二年生まで、インドに住んで、インドの学校へ行ったので、文化とか言語を分かるようになったが、アメリカに来た後、たくさんのことを忘れてしまいました。例えば、私の家族はインドの元はと言えば、インドの南からですが、私はインドの北に住んで、北の学校へ行ったので、「ヒンディ」と言う言語を学校でよく話すこととか読むこととか書くことを習ったのに、今話すことしか分かりません。

私は子供の時、インドの映画とか音楽が大好きで、毎週新しい映画を見せてくれと両親に頼みました。でも今は、前回インドの映画を見た時は三年前で、私のコンピューターの全部の音楽に一つもインドの歌がありません。それから、小学校の友達と溝が有ります。インドの時事も全然しりません。母は私と話している時、私達の母国語を使って話しますが、たいてい私は英語で答えます。思ったら、ちょっと悲しいですが、新しいところに住んだら、そこの文化は結局自分の文化になっているよです。

ディワリの時いつも懐かしいだと感じます。なぜなら、私は大家族から遠くで、しかも両親にも会いません。私は年をとって、前十年のように、もっとインドの文化や子供の時を忘れた

くないんですが、これは皆の移民の問題です。私は生活に文化遺産を認める時がないと、その文化をけっきょく亡くしてしまうと思います。

「涼宮ハルヒの憂鬱」

私は最近読んだ谷川流の「涼宮ハルヒの憂鬱」と言うライトノベルについて話したいと思います。「涼宮ハルヒの憂鬱」は「涼宮ハルヒシリーズ」の最初のライトノベル。今までこのシリーズは九巻で、私が読んだのは第一巻から第四巻までです。このシリーズは「キョン」と言う高校一年生の視点から一人称形式で進行しています。彼の本当の名前は誰も知らなくて、誰も使わなくて、皆に「キョン」と呼ばれています。

キョンは子供の頃に子供のように宇宙人や超能力者達に会いたいとか色々な冒険をしたいとか、そんな望みなど持っていたが、高校に入る時は、そんな望みも止めました。彼の言葉で「中学校を卒業する頃には、俺はもうそんなガキの夢を見ることから卒業して、世界の普通さにも慣れていた」。だから、高校生になった時は、彼は普通の生徒で、ちょっとシニカルな感じで話します。そして、クラスの自己紹介の時に「やるべきことをやる」だけの感じで、自己紹介しました。だけど、彼の後ろの席に座っていた女子生徒はこんなセリフで自己紹介しました：「ただの人間には興味ありません。この中に宇宙人、未来人、異世界人、超能力者がいたら、あたしのところに來なさい。以上」。そうすると、彼女は自信を持つ目つきで、教室中を見渡して、席に座った。彼女の名前は涼宮ハルヒだった。ハルヒはとてもエクセントリックな女子高校生でした。彼女は数年前、大きな大会に行くときに、多くの人を見て、自分の存在は特別じゃないと考え始めました。でも、彼女はそんな世界に生きていたくなくて、認めたくなくて、自分で世界の面白さを探し始めました。けれど、普通の人間は彼女にとって普通過ぎたから宇宙人や未来人などを探しました。そのために、彼女は高校に入るときはこんな自己紹介して、色々な部活に入部してみたが、ハルヒにとって全部詰まらなかった。だから、何となくキョンの助言で彼女はクラブを設立すると決めました。

彼女が設立した新しい部活の名前は「世界を大いに盛り上げるための涼宮ハルヒの団」の略称のSOS団と決定されました。クラブを設立すると、ハルヒはキョンと別の生徒の三人を集めて、無理やりに入部させました。けれど、ハルヒは知らずにキョン以外の三人は本物の未来人、宇宙人と超能力者だった。どうやら彼女は非日常の渴望で本当の非日常的な五人団を集めました。そして、彼らはハルヒの気紛れで引き起こした日常的と非日常的なトラブルに付き合っていました。彼らはこうやって面白い高校生活をすごしました。

私は読んだこのシリーズは四巻だけですが、「涼宮ハルヒシリーズ」には漫画もアニメもあるから、今までの全部を見ました。ハルヒとキョン達の冒険はとても面白いからまだ読みたいと思います。

パズルチャレンジ

先週の土曜日、私はマイクロソフトが毎年開催する「カレッジパズルチャレンジ」と言うコンテストに出場しました。この大会は全国の大学生や大学院生が十時間かけて様々なパズルや暗号を解くイベントです。出題される問題はとても難しく、かなり時間をかけないと解けない様な問題ばかりです。私達のチーム名は「the true pony」で、真のポニーと言う意味を持っています。一チームには四人参加できて、私達のチームメートはピーターさんとスコットさんとクリストファーさんでした。

大会の前夜、チームメート達は全員私の部屋に集合しました。大会の前の晩に練習をしようと言うのです。全員良い結果を残したかった為、一生懸命過去の大会に出題された問題を勉強しました。気が付いたら朝の三時でした。皆が私の部屋を去った後、私はすぐに寝ようとしたのですが、大会が楽しみで朝の四時半まで寝られませんでした。そして三時間後に起きました。気分は最悪でした。

私達が出場する地区大会はカリフォルニア大学、ロスアンゼルス校で行われました。イベントは十時に始まって、夜の八時に終わりました。大会の係員は数日前、全チームに一時間早く会場に到着するように電子メールを送ってきましたが、私達はその命令を無視しました。土曜日の朝、カルテックを九時半に出発したので「間に合わないかもしれない」と言う恐怖心に襲われました。その日私達を乗せた車を運転してくれたクリストファーさんはスピードを出して、出来るだけ早く着くようにしてくれました。その間私は、カリフォルニア大学、ロスアンゼルス校に通っている友人に電話をかけ、会場の場所や入場の方法を確認しておきました。

車を駐車し、私達はそれぞれ重いパソコンや教科書が入ったかばんを背負い、会場まで全速力で走りました。まるで熊に追いかけていると思うぐらい速く走りました。十時ぴったりに会場に着き、大会はすぐに始まりました。何とか間に合った私達は汗だくでしたが、一応間に合ったので安心しました。しかし私は前の晩三時間しか寝なかったので非常に疲れました。それをチームメートに伝え、彼らも三時間しか寝ていなかったと言っていました。真のポニー達は最悪のコンディションでパズルチャレンジに望んでいたのです。

大会のタイムリミットが始まり、私達は神経を集中させてパズルに挑みました。疲れていた割には全員結構パズルを解く事が出来ました。大会の中盤、私達のチームは地区大会で一位でした。喜んでいた私達でしたが、段々解くスピードが落ちてきました。最終的には、地区ランキングで四位、そして全国ランキングで百四十三位になってしまいました。全員三時間しか寝ていなくて、その内三名が大会初出場、誰も最後の晩まで練習しなかった割には良い結果だと思いました。来年は同じチームで全国ランキング一位を目指したいです。

ブラジルの料理

Alex Takeda

ブラジルの料理はとても多様です。大きな国で、他の国から移民を多く受け入れたから、様々な料理があります。南アメリカのほとんどの国のように、ブラジルの大部分の主食は米と豆です。でも、作り方は各地方によって異なって、その主食と一緒に食べる物も違います。

料理に関しては、各々の地域で違います。北東部はポルトガル料理とアフリカから来た奴隷の料理の影響があってユニークな味です。北東部の海岸ではカニと他の魚貝を使ってとてもおいしいスープを作ります。そこに行った時、私はココナツソースのロブスターが大好きでした。北部はアマゾン熱帯雨林に位置して、その料理はインディオ(ブラジルの先住民)の影響をたくさん受けました。アマゾン盆地の川に住む魚がその料理の大切な部分です。物珍しい食品もあります。マンデオカ・ブラバという有毒な芋は、少なくとも四日の間煮なかったら食べられません。中西部には、パンタナールという湿地があるから、パンタナールに生きる魚と動物の肉が主な食品です。中西部の一つの州はパラグアイと国境があるから、その国の料理の影響があります。特にトウモロコシ粉とチーズのケーキが有名です。リオデジャネイロ州のある食品はブラジル料理の一番有名な食品です。フェイジョアードというのは豆の汁で煮た豚肉で、その肉は米とキャッサバ粉と一緒に食べられます。その州だけの食品だったけど、うまいので今全国で食べられています。

サンパウロ州とブラジルの南部にはヨーロッパと日本からの移民がたくさんいるから、様々な料理があります。ドイツやポーランドやウクライナなどの料理は南部のいくつかの町で普通です。ドイツ料理のソーセージとジャガイモがとても好きな食べ物です。サンパウロ市とパラナ州の北部では日本食も食べられます。二十世紀に日本移民がすしや刺身、うどんやラーメンなどの作り方を日本から持ってきて、日本にある野菜も持ってきて、その食品をブラジル人に紹介しました。最近、アメリカと同じように、すしや刺身がトレンドイなものになりました。たとえば、日本料理の手巻きに基づいて、ブラジル風の手巻きを作って、テマケリアという寿司屋がたくさん開店しました。元の手巻きと違って、ブラジルバージョンは大きくて、スナックのように作ったすしです。私はブラジル料理について

書いたら、ちょっと懐かしくなりました。それからブラジルへ帰る度に料理の作り方を習ってみましょう。

「私の夏休み」

王アンジー

・・・作文・・・バーベキューの時、私はNTTの新入社員と話しました。その会話は面白かったです。研究所で働く前に、新しい研究者は訪問販売しなければなりません。研究の発表の後で、僚友達はピザパーティーを開きました。送別会を開いた時、私のメンター達は、私に焼肉をご馳走して下さいました。その後で、皆は特別な喫茶店に行きました。喫茶店の中で、光が余りないし、古いコーヒーマシンがあります。美味しいコーヒゼリーを食べてみました。最後の日、私は私の僚友達とファミリーレストランへパスタを食べに行きました。

「七月」

私は七月の月上旬に始めて東京に行きました。愛甲石田駅から新宿まで一時間ぐらい小田急線に乗りました。東京駅丸の内北口でエドワード君とエドワード君の友達優君を待っていました。その前に、カルテックでエドワードと話したことがなく、私は始めてエドワード君に会いました。私は携帯電話がなかったし、東京の電車と地下鉄を知らなかったので、ちょっと怖かったです。でも大丈夫でした。私達は色々な史跡に行きました。皇居に行ってから、靖国神社の近くのインド料理レストランで昼ご飯を食べました。お台場までゆりかもめに乗りました。フジテレビで「のだめカンタービレ」グッズと韓国のテレビショーのポスターと「SMAP x SMAP」のセットを見ました。パナソニックセンターで新しいカメラと3D受像機を使って見たし、リラックスしました。晩御飯の時、私は優君と新宿駅の居酒屋で、ミニしゃぶしゃぶとたこ焼きと牛タンを食べて見ました。

海の日、休日の為、私は京都を訪問しました。だから横浜駅から京都駅まで夜行バスに乗りました。夜行バスは新幹線より安いです。一人で夜行バスに乗ることはちょっと気味悪いにもかかわらず、夜行バスに乗ることは価値があります。土曜日の朝は、祇園祭の山鉦巡行を見る為に、烏丸御池駅の外でボニーちゃんとボニーちゃんの僚友と会いました。船みたいな山鉦が一番面白かったと思います。山鉦巡行を見た後で、私達はレストランへオムライスを食べに行ったり、銀閣寺を訪問したり、京都の有名な抹茶アイスクリームを食べたり、大日駅の近くのAEONショッピングセンターの中でお茶漬を食べました。浴衣と新しい靴を買いたかったので、ショッピングセンターの中で色々な店を訪問しました。結果的に一万円の浴衣と四千円の靴を買いました。私の新しい浴衣はきれいなので、私は嬉しかったです。次の日の朝私はボニーちゃんと一緒に浴衣を着て、京都の史跡に行きました。浴衣を着るのは凄く難しかったので、正午ぐらいに嵐山に到着しました。浴衣を着ていた為、山に登ることは大変でした。でも可愛い猿を見ることが出来ました！山頂の勝景はとても綺麗でした。渡月橋の近くで老人は私達の写真を撮りました。日本の年寄り親切です。例えば年寄りは何時も外国人を助けます。その後で東時と伏見稲荷大社に行きました。伏見稲荷の赤い鳥居は本当に面白かったです。錦市場と二条城に行きたかったんですが、私達が到着した時、場所はすでに閉鎖していました。だから私達はボニーちゃんのアパートに帰ったし、晩御飯の為に百円の回転寿司を食べました。海の日、ジャニーズショップを訪問する為に、私達は大阪の心斎橋に行きました。ジャニーズショップの中で色々なアイドルの写真がありました。私はSMAPとNEWSとタッキー&翼を聞くにもかかわらず、二年前原宿の店で高いアイドルの写真を買ったので、心斎橋で写真を買いませんでした。私はボニーちゃんと「風月」と言うレストランへ大阪のお好み焼きを食べに行きました。その後で東急ハンズを訪問したり、たこ焼きミュージアムでたこ焼きを食べる為に、私達はUSJのシティウォークに行きました。集英社の(週刊少年)ジャンプショップで、「るろうに剣心」の単行本とブリーチのクリアファイルを買いました。最後に道頓

堀の有名な「かに道楽」と言うレストランへを訪問したし、梅田駅の近くで夜行バスに乗りました。その時私は疲れ果てていたし、私の足が痛かったです。

次の週末、カルテックのイベントがありました。金曜日私はナオミちゃんと電車で品川に行きました。私達は他のインターン達とのメンター達とホテルパシフィックで昼ご飯を食べました。その時、私はエドワード君のメンターとアニメとかについて話して、楽しみました。後で麻衣さんと俊彦さんと皆は、浅草の金龍山浅草寺と東京タワーと六本木ヒルズを訪問しました。私は東京タワーでカルテックの友達に偶然会いました。皆はダンスクラブに行きたかったのですが、ナオミちゃんのスペインの友人は六本木の外国人が大好きなダンスクラブを進めました。でも私達は若すぎたので、クラブに入ることが出来ませんでした。だから皆はしゃぶしゃぶを食べた後で、アパートに帰りました。皆は疲れ果てました。土曜日私はクリスティーナちゃんと池袋のサンシャインシティと乙女ロードに行きました。サンシャインシティには、「家庭教師ヒットマンREBORN！」のイベントがあっっていました。漫画と「薄桜鬼 ー新選組奇譚」とかキャラクターグッズを買う為に、池袋のアニメイトとブックオフに行きました。ボニーちゃんが髪を切ってもらっていた間、渋谷のハチ公銅像と有名な横断歩道を訪問していました。ボニーちゃんが渋谷を去る前に、私達は渋谷駅で地下鉄に乗ったのに、私達は道に迷ったので、カルテックの同窓会に遅れました。地下鉄と御茶ノ水の近所の地図が読みにくいです。同窓会の後で調布の花火を見る為にインターン達は、フランクさんと裕三さんと一緒にUNIQLOへ女の浴衣と男の甚平を買いに行きました。その時私はピンクの浴衣を買ったので、今私は二つの浴衣があります。浴衣は着にくかったのですが、結果的に時間がなかったし、花火を見ませんでした。でも私達は神楽坂祭りの踊りを見ました。その後で皆は新宿のレストランで、自分のお好み焼きを作って食べました。それは楽しかったです！マニエル君はバスに乗り遅れたし、ボニーちゃんは荷物の為に、品川のホテルに行ったので、私達は殆ど終電車に乗り遅れました。私達がボニーちゃんを待っていた間、私はフランクさんと裕三さんと話していました。ボニーちゃんは携帯電話がなかったのですが、ボニーちゃんは駅の中で、私の名前を大声で呼びました。裕三さんはボニーちゃんを見つけました。私達はランダムな切符を買って、電車に走り出しました。足が痛かったのに、満員電車に乗ったので、私達は座ることが出来ませんでした。でも大丈夫でした。

・・・次回につづく・・・

私の週末

この週末は楽しかったです。金曜日までにたくさん宿題を終わらせました。だから、リラックスしたかったです。

土曜日に起きた後、友達と韓国の料理屋に行きました。そこの料理はおいしかったけど、少し塩がききすぎていました。

昼御飯を食べた後、ほかの友達とアメリカンフットボールのゲームを見に行きました。今回は私の初めての大学ゲームだったから、楽しみでした。私達はバスでカルテクからパサデナのローズボウルまで行きました。その日のチームはUCLAとOregon Stateでした。南カリフォルニアにいますから、大部分の人はUCLAのスポーツファンとUCLAの大学生でした。皆は青と白の服を着ていました。私はその日まで、アメリカンフットボールのルールを知っていませんでした。そして私の友達は全部のルールを教えてくださいました。ゲームが始まるとすぐに、UCLAは最初のタッチダウンをあげました。球場中は大喜びでした。ハーフタイムの時、UCLAのマーチングバンドはすばらしいパフォーマンスの中でディズニーの歌を演奏しました。全部食べ物はずごく高かったが、私の友達は大きいコーラを買いました。私は自分のお水を持っていました。

ゲームの残り時間が三秒しかない時、両チームのスコアは同になりました。時間が終わった時、スコアはまだ同じでした。でも口論がありました。口論が解決した後、UCLAはもう一秒をもらいました。その一秒の時、UCLAは三点も得ました。難しかったですけど、UCLAは勝利しました。

カルテクに帰った後、食べ残しを食べました。そしてダンスの練習に行きました。春のカルテクダンスショーのために、早くから練習しています。毎週末、私達は一緒に踊っています。

その夜ダーブニハウスでドラッグショーがありました。たくさんの男子は化粧をして女子に変身しました。初めて見るのは面白かったですけど、少し怖かったです。

次の日私は買い物をしました。車で友達とサンタアニタモールに行きました。今回は私は日本から帰ってから、初めての買い物でした。私の一番好きな店はフォエバ21ですけど、その日は店に何も好きなものはありませんでした。三時間の買い物の後、Tシャツを一枚しか買わなかったのですが、疲れしました。

晩御飯は、彼氏と新撰組に行きました。新撰組のラーメンはとても美味しいです。私はいつも食べたいです。食べた後、私は満腹になりました。もうそれ以上食べられませんでした。でもデザートにかき氷を食べました。冷たかったです。

休みは楽しかったです。でももう終わりました。今は次の休みが楽しみです。